

● 激動の世界を読む（ビジネス、公共政策、行財政、環境問題などの勉強を一つのきっかけとして）

国際情勢は今複雑さと不確実性が増している中、ダイナミックに変化している世界を読み、分析、予測していける能力を身につくことは、将来、世界の舞台で羽ばたいていく国際学科の皆さんにとっては、非常に大事である。

卒論テーマの設定について：指導可能であれば、ジャンル、フィールドを問わない。

● ゼミの目指す能力：

- ♪ 国際的教養、適応力、語学力 ♪ 人間力、思考力、コミュニケーション能力、持続力
- ♪ 専門力、洞察力、論理力、分析力、判断力、行動力、実践力、協働力、リーダーシップ

● 教育方針とゼミの研究活動：「千里の行」 **万巻の書を読む 万里の道を歩く 知行合一**

2500 年前の中国賢者の老子は「合抱之木、生於毫末；九層之臺、起於累土；千里之行、始於足下」（合抱の木も毫末より生え、九層の台も累土より起こり、千里の行も足下に始まる）という言葉がある。この「千里の行」はゼミの合言葉としたい。ゼミ生はそれぞれの才能を生かしながら大きく成長し、世界に大きく羽ばたいていくために、まずその基礎を固めることが必要で、それを実現するためには、ゼミ生の自主性を発揮し、知識の蓄積と同時に、海外フィールドワーク研修調査、研修交流などの活動が行われてきた。

できるだけそれぞれの特長、性格に合わせ、ゼミ生は自分の才能を発見することを手助けし、目標を実現するための力を伸ばすよう全力にサポートしていきたい。勉強のおもしろさを体感してもらい、失敗や挫折を恐れずに、高い志を持ちながら、チャンスを手にする力を蓄え、どんな時代でも、どこにいてもがんばっていけるという自信と強い精神力を持ってもらえるように、みなさんと一緒に協力し合い、真剣に取り込んでいきたい。

本演習は**二本柱**で取り込んでいく。

その一、卒業研究はゼミ生の関心の高い内容を中心に、それぞれの興味ある対象を見極め、全体像をつかむため、疑問を掘り下げ、学際的、複眼的な視点から取り込み、読書、討論、議論を通して、みなさんの論理的思考力、分析力、洞察力を高め、良い卒論を完成することを目標としたい。データ収集、分析のノウハウも身に付けてもらいましょう。

その二、就職相談、就活指導、ディスカッション、プレゼンの訓練などの就職サポートを積極的に行いたい。

担当教員のネットワークを用いて、

ゼミ生の学内外での国際経験、社会経験など諸活動についてバックアップ、支援する

● ゼミ生に望むこと：

- ♪ 積極性、主体性 ♪ やるなら（体の許す範囲で）ベストを尽くすこと。最後までやり遂げること。
- ♪ 時間の概念を持つこと。♪ 約束を守ること。♪ チャレンジ精神 ♪ よく考えて、互い議論すること。
- ♪ 友情：ゼミ生仲間を大切に、互い切磋琢磨、助け合い、ともに進歩していくこと。

● ゼミの担当教員について：

学位：哲学学士（中国・復旦大学） 経済学修士（埼玉大学） 博士（経済学）（横浜国立大学）

専門分野： 財政学、地方財政論、公共政策論、社会保障論、中国経済論

担当している（いた）学部科目：

国際公共政策論、グローバルビジネス論、国際金融論（代講）、国際関係データ分析、地域開発論、制度経済学、環境論、環境と開発、ガバナンスと開発、開発マネジメント論、中国経済論、国際関係論、中国ビジネス論 ほか

担当している大学院科目： 国際公共政策特論、社会開発特論、発展途上国論、研究方法論 ほか

● 面談に際しての注意事項：

- まず面談希望日時を複数伝え、メールかラインでアポを取ってください。E-mail：cu11217@fsc.chubu.ac.jp
- 送られるアンケートファイルを記入。メールで返信か面談時持参するように。
- 主な面談可能な日時：月曜日 12:45~17:00 火曜日 16:50~18:00 木曜日 15:20~17:00 金曜日 12:45~14:00
できるだけ柔軟に対応するので、相談がある場合は気軽にメールかラインで連絡ください。